

標津町国民健康保険標津病院経営改革プラン（H21年5月）の点検・評価

数値目標の比較

（平成25年3月公表）

項目		H21			H22			H23			点検	評価
		計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減		
経常収支	千円	-16,717	-32,278	-15,561	-8,599	-34,899	-26,300	2,257	-27,456	-29,713	医業収益の増加や一般会計からの繰入金 の増加により、比率は上昇している ものの医業費用の増加により計画を大 幅に下回っている。	収入の確保に努めるとともに、経費の 節減により、経常収支比率の改善に努 めること。
	比率	97.4%	95.1%	-2.3%	98.7%	94.7%	-4.0%	100.3%	96.0%	-4.3%		
職員給与費	千円	364,000	380,580	16,580	364,500	386,033	21,533	365,000	403,556	38,556	医業収益が増加傾向にあるが、職員給 与費の増加が大きく、比率が年々増加 している。	適正な人事管理に努め、人件費の総額 を抑制を図ること。
職員給与費 対医業収益	比率	84.9%	96.3%	11.4%	82.7%	97.7%	15.0%	80.5%	99.0%	18.5%		
医業収支	千円	-185,583	-235,836	-50,253	-178,457	-244,137	-65,680	-168,626	-256,648	-88,022	医業収益が増加しているが、医業費用 の増加が大きく、比率が悪化してい る。	収入の確保に努めるとともに、経費の 節減により、経常収支比率の改善を図 ること。
	比率	69.8%	62.6%	-7.2%	71.2%	61.8%	-9.4%	72.9%	61.4%	-11.5%		
病床利用率		81.0%	78.7%	-2.3%	82.0%	71.3%	-10.7%	83.0%	79.7%	-3.3%	平成22年度において、利用率が低迷し たが、平成23年度には平成21年度より も上回っている。	病床利用率は病院経営の根幹をなすも のであり、入院患者の確保に努めるこ と。
患者数	入院	10,348	10,055	-293	10,476	9,108	-1,368	10,603	10,229	-374	患者数の増に努めていたが、平成22年 度には患者数が大幅に落ち込んでい る。しかし、平成23年度は、計画には 及ばないが、平成21年度を上回ってい る。	引き続き患者数の増に努めること。
	外来	28,500	27,782	-718	29,000	27,156	-1,844	29,500	27,651	-1,849		
	計	38,848	37,837	-1,011	39,476	36,264	-3,212	40,103	37,880	-2,223		
一日平均 患者数	入院	28.4	27.5	-0.9	28.7	25.0	-3.7	29.0	27.9	-1.1	各年度ともに計画を下回っているが、 平成22年度の落ち込みについては、平 成23年度で増加してきている。	引き続き計画の達成に向け努力するこ と。
	外来	116.8	114.8	-2.0	118.8	111.8	-7.0	120.9	113.3	-7.6		
患者1人1 日平均収入	入院	21,739	19,940	-1,799	22,295	20,657	-1,638	22,611	18,869	-3,742	外来は、平成22年度より計画を上回っ ているものの、入院は、計画を大幅に 下回っている。	入院収入の確保に努めるとともに、計画 の達成に向け努力すること。
	外来	5,907	5,769	-138	5,910	6,048	138	6,000	6,131	131		